



2021年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月15日
東

上場会社名 株式会社アイドマ・ホールディングス 上場取引所
 コード番号 7373 URL <https://www.aidma-hd.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 三浦 陽平
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 阿部 光良 (TEL) 03(5985)8290
 定時株主総会開催予定日 2021年11月26日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2021年11月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期の連結業績(2020年9月1日~2021年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期	3,716	103.1	829	295.1	817	278.5	480	192.5
2020年8月期	1,829	41.3	210	75.6	216	81.0	164	93.9

(注) 包括利益 2021年8月期 480百万円(192.5%) 2020年8月期 164百万円(93.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年8月期	72.41	69.45	27.1	23.4	22.3
2020年8月期	25.56	—	38.4	18.1	11.5

(参考) 持分法投資損益 2021年8月期 -100万円 2020年8月期 -100万円

- (注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。
 2. 当社は2021年6月23日に東京証券取引所マザーズに上場したため、当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2021年8月期連結会計年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
 3. 当社は2020年12月18日開催の取締役会決議により、2021年1月21日付けで普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っております。2020年8月期の1株当たり当期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期	5,310	3,041	57.3	401.13
2020年8月期	1,677	509	30.4	79.27

(参考) 自己資本 2021年8月期 3,020百万円 2020年8月期 509百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年8月期	1,377	△150	2,026	4,369
2020年8月期	356	△37	398	111

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	0.0	0.0
2021年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	0.0	0.0
2022年8月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00		0.0	

3. 2022年8月期の連結業績予想(2021年9月1日~2022年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	5,700	53.4	1,200	44.6	1,205	47.3	740	54.0	97.60

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年8月期	7,581,950株	2020年8月期	214,200株
② 期末自己株式数	2021年8月期	46株	2020年8月期	－株
③ 期中平均株式数	2021年8月期	6,634,476株	2020年8月期	214,200株

(注) 2021年1月21付で普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年8月期の個別業績（2020年9月1日～2021年8月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期	3,556	104.2	723	273.8	712	255.6	414	169.0
2020年8月期	1,746	36.4	193	26.5	200	30.7	153	38.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期	62.44	59.89
2020年8月期	23.95	－

- (注) 1. 2020年8月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については新株予約権の残高がありますが、当社株式は2020年8月期末において非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。
 2. 2021年8月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当社は2021年6月23日に東京証券取引所マザーズに上場したため、新規上場日から当連結会計年度末までの平均株価を期中平均株価としてみなして算定しております。
 3. 当社は2020年12月18日開催の取締役会決議により、2021年1月21日付で普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っております。2020年8月期の1株当たり当期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期	5,108	2,967	58.1	391.37
2020年8月期	1,494	502	33.6	78.05

(参考) 自己資本 2021年8月期 2,967百万円 2020年8月期 501百万円

<個別業績の前期実績数値との差異理由>

売上高につきましては、主力サービスのセールス・プラットフォームサービスを中心とし、積極的にワーク・イノベーション事業の展開を推進した結果、前事業年度を上回る結果となりました。営業利益、経常利益、当期純利益につきましても増収により利益が確保でき、前事業年度を上回る結果となりました。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響を受け、景気は回復基調にあるものの依然として厳しい状況で推移いたしました。先行きについては、感染力の強い変異株の発生など、感染の再拡大が深刻化しており、ワクチン接種も進んではいるものの依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く事業環境としましては、テレワークが浸透し、就労の多様化が徐々に進展する一方で、企業における人手不足はますます深刻な状況となっております。

このような状況の下、当社は、中小企業を中心に営業リソース不足が深刻化している環境を、アウトソーシング拡大の絶好のビジネスチャンスと捉え、主力サービスのセールス・プラットフォームサービスを中心とし、積極的にワーク・イノベーション事業の展開を推進してまいりました。その結果、在宅ワークが定着した環境下におけるオンラインセールスの手法を必要とする多くの中小、中堅企業からご発注を頂くこととなり、過去最高の経営成績を収めました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は3,716,142千円（前連結会計年度比103.1%増）、営業利益は829,962千円（前連結会計年度比295.1%増）、経常利益は817,979千円（前連結会計年度比278.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は480,413千円（前連結会計年度比192.5%増）となりました。

なお、当社グループは、ワーク・イノベーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は5,310,018千円となり、前連結会計年度末に比べ3,632,866千円増加となりました。

当連結会計年度末における流動資産合計は、4,710,985千円となり、前連結会計年度末に比べ3,337,756千円の増加となりました。これは主に、事業拡大及び新株の発行により現金及び預金が3,253,649千円、売掛金が54,866千円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定資産合計は、599,032千円となり、前連結会計年度末に比べ295,110千円の増加となりました。これは主に、将来減算一時差異の増加により繰延税金資産が199,974千円、自社利用ソフトウェアの開発によりソフトウェアが45,709千円、本社増床に伴う内装工事関連等の増加により有形固定資産が22,660千円増加したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は2,268,195千円となり、前連結会計年度末に比べ1,100,932千円増加となりました。

当連結会計年度末における流動負債合計は、2,264,806千円となり、前連結会計年度末に比べ1,102,941千円の増加となりました。これは主に、事業拡大により前受金が507,153千円、未払法人税等が346,393千円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末における固定負債合計は、3,388千円となり、前連結会計年度末に比べ2,009千円の減少となりました。これは主に、長期未払金が2,013千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、3,041,823千円となり、前連結会計年度末に比べ2,531,934千円の増加となりました。これは、主に新株の発行による資本金及び資本準備金の増加2,051,713千円、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による利益剰余金480,413千円の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び同等物は、前連結会計年度末と比べ3,253,649千円増加し、4,369,971千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,377,941千円の収入（前連結会計年度は356,547千円の収入）となりました。この主な増加要因は、税金等調整前当期純利益817,979千円（前年同期は295,415千円増加）、前受金の増加507,153千円（前年同期は217,985千円の増加）、主な減少要因は、売上債権の増加54,866千円（前年同期は121,017千円の増加）、法人税等の支払額226,244千円（前年同期は84,444千円の支払）などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、150,771千円の支出（前連結会計年度は37,479千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出50,534千円（前年同期は4,095千円の支出）、無形固定資産の取得による支出55,112千円（前年同期は16,499千円の支出）、敷金及び保証金の差入による支出35,095千円（前年同期は17,598千円の支出）などによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,026,479千円の収入（前連結会計年度は398,345千円の収入）となりました。これは、主に新株の発行による収入2,051,713千円によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大による影響が長期化されることも懸念され、国内経済のみならず世界経済の先行きは依然として不透明な状況にあります。しかし、少子高齢化による労働力や生産年齢人口の減少といった社会構造的な要因を背景として、人手不足に悩む企業のアウトソーシングのニーズや時間と場所の制約から働きたくても働けない人たちの仕事を求めるニーズは、継続して高まることが見込まれると考えております。

このような状況下、当社グループはワーク・イノベーション事業の展開を推進し、翌連結会計年度（2022年8月期）の業績見通しにつきましては、売上高5,700百万円（前年同期比53.4%増）、営業利益1,200百万円（前年同期比44.6%増）、経常利益1,205百万円（前年同期比47.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益740百万円（前年同期比54.1%増）を見込んでおります。なお、連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染症の影響が2022年8月期末までは続くとの前提を置き作成しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の比較可能性、企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当連結会計年度 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,116,321	4,369,971
売掛金	297,284	352,151
貯蔵品	44	45
その他	44,466	89,136
貸倒引当金	△84,887	△100,318
流動資産合計	1,373,229	4,710,985
固定資産		
有形固定資産		
建物	58,929	75,949
減価償却累計額	△5,230	△10,108
建物(純額)	53,698	65,840
車両運搬具	-	6,957
減価償却累計額	-	-
車両運搬具(純額)	-	6,957
工具、器具及び備品	13,235	21,343
減価償却累計額	△8,285	△12,831
工具、器具及び備品(純額)	4,949	8,512
有形固定資産合計	58,648	81,309
無形固定資産		
ソフトウェア	24,040	69,749
無形固定資産合計	24,040	69,749
投資その他の資産		
敷金及び保証金	60,182	76,833
繰延税金資産	160,677	360,652
投資有価証券	-	10,050
その他	371	436
投資その他の資産合計	221,232	447,972
固定資産合計	303,921	599,032
資産合計	1,677,151	5,310,018

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当連結会計年度 (2021年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	33,430	156,725
短期借入金	450,000	450,000
未払法人税等	144,212	490,605
未払金	92,417	116,792
未払費用	57,027	85,236
前受金	300,963	808,117
その他	83,813	157,329
流動負債合計	1,161,864	2,264,806
固定負債		
資産除去債務	3,385	3,388
その他	2,013	-
固定負債合計	5,398	3,388
負債合計	1,167,263	2,268,195
純資産の部		
株主資本		
資本金	49,050	1,074,906
資本剰余金	46,783	1,072,640
利益剰余金	413,560	893,974
自己株式	-	△192
株主資本合計	509,394	3,041,328
新株予約権	494	494
純資産合計	509,888	3,041,823
負債純資産合計	1,677,151	5,310,018

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
売上高	1,829,843	3,716,142
売上原価	305,058	871,147
売上総利益	1,524,784	2,844,995
販売費及び一般管理費	1,314,738	2,015,032
営業利益	210,046	829,962
営業外収益		
受取利息	5	18
受取賃借料	567	201
償却債権取立益	2,409	8,472
違約金収入	1,534	5,108
消費税差額	2,016	38
その他	429	1,338
営業外収益合計	6,962	15,178
営業外費用		
支払利息	888	2,120
上場関連費用	-	25,041
営業外費用合計	888	27,161
経常利益	216,120	817,979
税金等調整前当期純利益	216,120	817,979
法人税、住民税及び事業税	174,527	537,539
法人税等調整額	△122,635	△199,974
法人税等合計	51,891	337,565
当期純利益	164,228	480,413
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	164,228	480,413

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
当期純利益	164,228	480,413
包括利益	164,228	480,413
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	164,228	480,413
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	49,050	46,783	249,331	-	345,165	494	345,659
当期変動額							
親会社株主に帰属 する当期純利益	—	—	164,228	-	164,228	—	164,228
当期変動額合計	—	—	164,228	-	164,228	—	164,228
当期末残高	49,050	46,783	413,560	-	509,394	494	509,888

当連結会計年度(自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)

(単位：千円)

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	49,050	46,783	413,560	-	509,394	494	509,888
当期変動額							
新株の発行	1,025,856	1,025,856	-	-	2,051,713	-	2,051,713
親会社株主に帰属 する当期純利益	-	-	480,413	-	480,413	-	480,413
自己株式の取得	-	-	-	△192	△192	-	△192
当期変動額合計	1,025,856	1,025,856	480,413	△192	2,531,934	-	2,531,934
当期末残高	1,074,906	1,072,640	893,974	△192	3,041,328	494	3,041,823

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	216,120	817,979
減価償却費	11,190	18,827
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	39,995	15,430
受取利息及び受取配当金	△5	△18
支払利息	888	2,120
上場関連費用	-	25,041
売上債権の増減額 (△は増加)	△121,027	△54,866
たな卸資産の増減額 (△は増加)	47	△0
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,550	123,294
未払金の増減額 (△は減少)	23,315	40,810
前受金の増減額 (△は減少)	217,985	507,153
その他	42,795	110,782
小計	436,856	1,606,554
利息及び配当金の受取額	5	18
利息の支払額	△1,155	△2,386
法人税等の支払額	△84,444	△226,244
法人税等の還付額	5,285	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	356,547	1,377,941
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,095	△50,534
無形固定資産の取得による支出	△16,499	△55,112
投資有価証券の取得による支出	-	△10,050
敷金及び保証金の差入による支出	△17,598	△35,095
敷金及び保証金の回収による収入	714	40
その他	-	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,479	△150,771
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	600,000	800,000
短期借入金の返済による支出	△200,000	△800,000
長期借入金の返済による支出	△1,655	-
株式の発行による収入	-	2,051,713
上場関連費用の支出	-	△25,041
自己株式の取得による支出	-	△192
財務活動によるキャッシュ・フロー	398,345	2,026,479
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	717,413	3,253,649
現金及び現金同等物の期首残高	398,908	1,116,321
現金及び現金同等物の期末残高	1,116,321	4,369,971

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントは、ワーク・イノベーション事業のみの単一セグメントのため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
1株当たり純資産額	79.27円	401.13円
1株当たり当期純利益	25.56円	72.41円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	69.45円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

2. 当社は2021年6月23日に東京証券取引所マザーズに上場したため、当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2021年8月期連結会計年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

3. 当社は、2021年1月21日付けで普通株式1株につき30株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

4. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	164,228	480,413
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	164,228	480,413
普通株式の期中平均株式数(株)	6,426,000	6,634,476
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	282,828
(うち新株予約権(株))	(—)	(282,828)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権4種類 (新株予約権の数9,460個)	—

(重要な後発事象)

(子会社の設立)

当社は、2021年9月15日開催の取締役会において、当社が100%出資する子会社の設立を決議し、2021年9月30日付で設立いたしました。

1. 目的

当社が開発した営業DXツール「Sales Crowd」の市場開拓、販売代理店開拓、また既存の当社クライアントへの利用促進、及びツールを円滑に活用するためのカスタマーサポート体制の拡充を目的として、子会社を設立いたしました。

2. 子会社の概要

会社名	株式会社Salse Crowd
所在地	東京都豊島区南池袋二丁目25番5号
事業の内容	Sales Crowd の各種ツールの販売、OEM販売、保守 Sales Crowd 代理店の管理及び販売支援 Sales Crowd を活用した法人業務支援
資本金	10,000千円
設立の時期	2021年9月30日
取得価額	10,000千円
出資比率	当社 100%

(事業の譲受)

当社は、2021年9月15日開催の取締役会において、ドコデモ株式会社からクラウド系VDIソリューション「どこでもデスクトップ」事業を譲り受けることを決議し、2021年9月16日付で事業譲渡契約を締結し、2021年9月30日付で事業の譲受をいたしました。

1. 企業結合の概要

①相手企業の名称

ドコデモ株式会社

②譲受事業の内容

ドコデモ株式会社が行うVDIソリューション「どこでもデスクトップ」事業の全部

③企業結合を行った主な理由

当社は、クラウドワーカーとパートナーシップを組み、営業支援サービス、業務支援サービスを実施しており、当社クライアントに対しても、クラウドワーカーの活用を提案し、実績が急速に増えてきております。

今後コロナ渦による働き方の変化や、テクノロジーの進歩により、多様な働き方が可能となる機会が飛躍的に増加していく可能性が高い中、クラウドワーカーのセキュリティ面をいかに担保していくかは、非常に重要な課題であると認識しております

ドコデモ株式会社が開発した「どこでもデスクトップ」は、個人のPCから仮想空間上にアクセスをし、当該仮想空間上の業務を実施することで、様々なセキュリティリスクをヘッジすることができるサービスになります。

セキュリティに関わる潜在的なリスク、また顕在的なリスクなどの多くを解決することができるツールであり、当社事業との親和性が高いと考えられることから譲り受けることとなりました。

④企業結合日

2021年9月30日

⑤企業結合の法的形式

現金を対価とする事業譲受

2. 取得した事業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

5,000千円

3. 主要な取得関連費用の内容及び金額

現時点では確定しておりません。

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

5. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

(投資有価証券の取得)

当社は、2021年9月15日開催の取締役会において、Micoworks株式会社に出資することを決議し、2021年9月30日に払込を行いました。

1. 目的

Micoworksが開発している「MicoCloud」は、お客様中心のコミュニケーション体制を構築するツールであり、「集客」から「ファン化」までを一元管理し、導入企業様の成功体制構築までをサポートしており、中小企業から大企業まで、業界や規模を問わず高い継続利用率を実現しています。

本件出資により、法人向けにサービス提供している当社のお客様に対して、個人向けの事業展開のご支援が可能となり、さらに当社が運営している「ママワークス」、「リワークス」等の個人向けのサービスの集客および会員獲得等を改善すべくMicoworksと協業してまいります。

2. 出資額

49,400千円

3. 出資比率

相手先の意向により非開示とさせていただきます。

(株式分割)

当社は、2021年10月13日開催の取締役会において、株式分割の実施及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

1. 株式分割の目的

株式を分割することにより、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げること、当社株式の流動性向上と投資家層拡大を目的としております。

2. 株式分割の方法、割合

2021年11月30日を基準日として、同日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有株式を1株につき2株の割合をもって分割いたします。

株式分割前の発行済株式総数 7,583,900株

株式分割により増加する株式数 7,583,900株

株式分割後の発行済株式総数 15,167,800株

(注) 上記の発行済株式総数及び増加する株式数は2021年10月15日現在の発行済株式総数により記載しているものであり、新株予約権の行使により変動する可能性があります

3. 1株当たり情報に及ぼす影響

株式分割により、発行済株式総数が2倍に増加することとなりますが、純資産等は変動しないため、1株当たりの純資産額は2分の1となり、株式市況の変動など他の要因を除けば、当社株式の資産価値に変動はありません。当該株式分割が前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における(1株当たり情報)の各数値は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	当連結会計年度 (自 2020年9月1日 至 2021年8月31日)
1株当たり純資産額	39.64円	200.56円
1株当たり当期純利益	12.78円	36.21円

4. 新株予約権の行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、2021年12月1日以降に行使する新株予約権の1株当たりの行使価額を以下の通りに調整いたします。

新株予約権の名称	調整前行使価額	調整後行使価額
第1回新株予約権	9円	5円
第2回新株予約権	17円	9円
第3回新株予約権	17円	9円
第4回新株予約権	17円	9円

5. 資本金の額の変更

今回の株式分割に関しまして、資本金の額の変更はありません。

6. 定款の一部変更について

上記の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づく取締役会決議により、当社定款第6条を変更し、発行可能株式総数を変更するものとします。なお、定款の変更の効力発生日は2021年12月1日となります。

変更前	変更後
(発行可能株式総数) 第6条当会社の発行可能株式総数は、25,704,000株とする。	(発行可能株式総数) 第6条当会社の発行可能株式総数は、51,408,000株とする。